



しいの実シアターは100席の小さな劇場です。
 スタッフの大人たちは考えました。
 <演劇を通して子どもたちの可能性を見つけ、広げることにはできないか>と。
 そして、夏休みの3日間「子どもたちに喜ばれるプログラム」が始まりました。
 計画どおり、子どもたちはすごく喜んでくれました。
 でも、大人たちはもう一つ納得いきません。
 どうしても「学校」みたいになってしまうからです。
 そこで大人たちは、何もできないコロナの間ずっと考えました。
 そして、出来上がったのが「子どもたちの力を信じるプログラム」でした。

今年は、2つのコースを企画しました！あなたは、オリジナルの劇をつくる？台本をもとに表現する？

3 劇あそび 日間コース

内容：自分たちで劇を創って遊びます。
 日時：2024年7月25日(木)・26日(金)・27日(土)
 10:00～16:00
 (受付は9:30から。保護者の方の送迎が必要です)
 会場：しいの実シアター・かやぶき交流館
 講師：田中小百合(こども劇遊び講師)
 有田美由樹(俳優・ワークショップ講師)
 参加費：5,000円(材料費、昼食代2日分、保険料、写真代、機材借用料含む)
 *初日に現金でお支払いください。
 募集数：小・中学生 20名程度

申込方法
 ★参加者氏名、ふりがな、学校名、学年、郵便番号、住所、保護者氏名、電話番号、Eメールアドレス、参加希望コースを郵送、FAX、電話、メールでお知らせください。
 ★参加希望が多い場合は、申し込み順とします。
 ★参加が決定した方へは、詳しい資料をお送りします。

主催：NPO法人あしぶえ 共催：松江市
 後援：島根県、島根県教育委員会、松江市教育委員会
 助成：2024年度日本郵便年賀寄付金助成事業



〒690-2105
 島根県松江市八雲町平原481-1
 Tel. 0852-54-2400
 Fax. 0852-54-2411
 ■ shiinomi@ashibue.jp
 https://forest.ashibue.jp/theater



4 劇づくり 日間コース

内容：既成の台本を基に劇を創ります。
 日時：2024年8月1日(木)・2日(金)・3日(土)・4日(日)
 10:00～16:00
 (受付は9:30から。保護者の方の送迎が必要です)
 会場：しいの実シアター
 講師：市岡 洋(劇作・演出・俳優・こども劇づくり講師)
 田中小百合(こども劇遊び講師)
 有田美由樹(俳優・ワークショップ講師)
 参加費：8,000円(材料費、昼食代3日分、保険料、写真代、機材借用料含む)
 *初日に現金でお支払いください。
 募集数：小・中・高校生 20名まで

お問合せ・申込み
 しいの実シアター
 TEL. 0852-54-2400



アクセス

(あそぶ? つくる?)



このチラシは2024年度日本郵便年賀寄付金の助成を受けて製作しました。

参加者募集開始：2024年 6月1日(土)

スマホやゲームからしばし離れて、気持ちを解放したり表現したり。
 しいの実シアターの舞台体験で、この夏、子どもたちのクリエイティブ力が、大きくたくましく成長する！！
 今年は2つのコースをスタンバイ。ぜひ、ご参加ください。

- ▶ 劇あそび **3**日間コース(小・中学生対象)
 7月25日(木)・26日(金)・27日(土) 10:00～16:00
- ▶ 劇づくり **4**日間コース(小・中・高校生対象)
 8月1日(木)・2日(金)・3日(土)・4日(日) 10:00～16:00
- ▶▶ 会場：しいの実シアター・かやぶき交流館(松江市八雲町平原)

育てたい3つの力

- ① アイデアを出し、考え、試行錯誤しながら実現する力
- ② 仲間と力を合わせ、一つの作品を創る力
- ③ 自ら発信し、表現する力

遊ばなきや、創造力は育たない。

3 劇あそび 3日間コース

初めて会った友だちと仲良くなって、
自分たちにしかできない「劇」をしよう

小・中学生
対象

初めて会った子どもたちが仲良くなってまずは劇場探検。
そして、自分たちでグループ分けをし、アイデアを出し合って作品を作ります。
失敗なんて気にしません。作り直せばいいのです。小道具も衣装も工夫し、一人ひとりの力が輝きます。
これが「演劇」のいいところ。世界に一つだけの自分たちらしい作品を、家族の人や友達に観てもらいましょう！

1日目

午前 ●仲良くなるゲーム ●シアター探検
お昼 ●かやぶき交流館でお弁当
午後 ●形づくり ●相談して劇の内容を決める ●衣装づくり

2日目

午前 ●劇の練習 ●衣装づくり ●道具づくり
お昼 ●かやぶき交流館で昼食
午後 ●劇の練習

3日目

午前 ●リハーサル
お昼 ●かやぶき交流館で昼食
午後 ●上演順を決める・道具置き場や登場・退場の段取りけいこ
●14:30 発表会



夢中で遊ぶって
こういうこと

保護者の方の声

*全員に役があり台詞を喋ると思っていたら、我が子が選んだのは衣装係。「台詞なくて良かったの?」と、びっくりしたのですが、本人は張り切っておりました。照明係や小道具係など役者以外にも活躍する人がたくさんいて、娘も立派に役割をこなしていました。

講師



田中小百合
(こども劇遊び講師)



有田美由樹
(俳優・ワークショップ講師)



*家に帰ってからの顔が初日、2日目、3日目とどんどん変わっていく様子にびっくりしました。発表の前日は、帰るなり紙と鉛筆を出して台詞や衣装のことを一生懸命考えているようでした。そんな姿を見るのは初めてでした。貴重な経験を見せてもらいました。

*申し込んだ時は不安そうでしたが、1日目に迎えに行った時はすでに目が輝いていて「早くあしたにならないかな、劇にいきたい!」と言って友だちの話や衣装づくりの話を楽しそうにしてくれました。家庭でも急に自主性が見られ、変化に驚きました。



4 劇づくり 4日間コース

本格的な「劇」を創ってみよう

小・中
高校生
対象

『劇あそび』のコースより、ちょっと背伸びしたクリエイティブなコース。
用意された台本をどう表現するか? 小さな表現者たちの腕の見せ所です。
舞台に立つ演者だけでなく、照明や音響など裏方さんも体験できます。
中高生も満足できる本格的なコンテンツで、演劇の表も裏も体験しよう!

- 最初は「仲良くなるゲーム」をしてチームワークを高める
- どんな場所で劇をするのか「シアター探検」
- 台本を読んで、どんな物語なのかみんなで話し合う
- お昼は、1日目だけお弁当で、2日目以降はみんなで同じメニューを食べる
- 劇の練習(歌やダンスもあるかも) ●発声練習
- 希望者は、出演ではなく、照明や音響をすることも可能
- 最終日15:00 発表会

講師



市岡 洋 (いちおか ひろし)

劇作・演出・舞台美術・俳優
3,000ステージ以上の舞台と多数のTVドラマ、ラジオ、CMに出演。
1997年からは、劇団パワーキッズを立ち上げて 主催・劇作・演出を担当。
オリジナル子どもミュージカルとして 創り上げた舞台は40作品を越える。

田中小百合(こども劇遊び講師)、有田美由樹(俳優・ワークショップ講師)も講師として参加、劇団あしづえのスタッフがみなさんのお手伝いをします。

